

第46回スポ少「南部ブロック予選大会Aの部」大会規定

【試合時間等】

- 1) 試合は6回戦とし、1時間20分を過ぎて新しいイニングに入らない。
- 2) コールドゲームは、4回10点、5回7点差になれば採用する。
- 3) 6回終了または時間打ち切りで勝敗の決しない時は、特別延長戦(タイブレーク)を1回行う。
タイブレークで勝敗が決しない場合は、決定最終メンバー9名による抽選で決める。
- 4) 決勝戦は6回戦(試合時間は90分)とし、同点の場合は特別延長戦(タイブレーク)で決着がつくまで行う。
〔タイブレーク・特別延長戦〕無死一・二塁で継続打順で行う。
- 5) 4回以前で試合不能の時は、ノーゲームとする。
- 6) 4回終了後、試合不能の時は、コールドゲームとする。
- 7) 投手の投球制限は1日70球とする。(70球に達した時点の打者完結まで)
準備投球は、初回は7球、交代時は5球とし、その他は3球とします。
- 8) 作戦タイムは、1チーム1試合3回までとし、1回30秒とします。
- 9) 雨天時の中止の判断は、各試合開始の2時間前とする。

【ボーク等】

- 10) ボークは、即採用します。また変化球(カーブ)及びラフプレーは禁止します。
- 11) 投手が変化球を投げたとき、ストライクであってもボールと宣告し、直ちに注意を監督に告げ、再度投球した時は投手の交代を宣告する。

【ファールボール】

- 12) ファールボールは、飛んだ方向のベンチが取りに行くこと。
- 13) 捕球しても一連の動作で場外を出るとファールとする。

【移動ベース】

- 14) 移動ベースは選手又は審判がタイムをとり、審判が所定の場所にベースを置く。

【抗議】

- 15) ストライク・ボール・アウト・セーフに対する抗議は一切認めない。

【危険防止】

- 16) 危険防止のため、捕手はヘルメット・プロテクターレガース・スロートガードを着用すること。
打者及び走者はヘルメットを必ず着用すること。(ランナーコーチを含む)

【ベンチ】

- 17) 組合せ番号の若い方が1塁側とし、代表者、監督30番、コーチ29番・28番、スコアラー及び登録選手(14名以内)がベンチに入れる。

【メンバー表】

- 18) 試合開始30分前に、当連盟指定のメンバー表で2部提出する。

【棄権】

- 19) 試合予定時刻を過ぎてもチーム全員がグラウンドに揃わないときは、原則として棄権とみなす。

【その他】

- 20) 悪質なヤジ・選手個人へのヤジは絶対にさせないこと。
- 21) 不正なチームが発見されたときは、その時点で没収試合とする。
- 22) その他の競技規則は2024年度公認規則及び全日本軟式野球連盟の内規・当野球連盟のグラウンドルールを適用する。
- 23) 試合球はマルエスJ号とし、本部で用意する。

※ 駐車場内及び、試合中における災害・事故等については、施設・当連盟は一切の責任を負いません。
ベンチ及びグラウンド内は禁煙です。喫煙は所定の場所を利用下さい。またゴミは持ち帰って下さい。